

# 総合情報メディアセンターNEWS

2013年10月

第5巻 第4号

## 「リテラシー」雑感

昨今「リテラシー」という言葉を頻繁に目にします。この言葉の本来の意味は、*Oxford English Dictionary*によると、「教育に関わる状況、特に、読み書きできる能力」(‘literacy’: condition in respect to education, especially ability to read and write)です。世界一の識字率(99%以上)を誇る日本人にとって、「リテラシー」の獲得はごく当然のことです。江戸時代でさえ、日本の識字率は全国民の5割程(男性で50~60%, 女性で30%)であり、これは同時代の世界各国と比較すると驚異的な数字とされています。

しかし今やこの言語に関わるリテラシーだけでは不十分な状況になってきました。マスコミをにぎわせている「リテラシー」を挙げてみると、「情報リテラシー」、「ネットリテラシー」、「メディアリテラシー」、「科学技術リテラシー」、「金融リテラシー」、「環境リテラシー」、「福祉リテラシー」、「文化リテラシー」、「リーガルリテラシー」、「ヒューマンリテラシー」など、リテラシーの概念が際限なく拡張している感があります。「リテラシー」が「基本的能力」と拡大解釈されてこの言葉は増殖してきたのです。言い換えれば、生きるために必要な様々な「基本的能力」を個別に名付けて確認せずにはいられない程、私たちの生きる現実社会が複雑化し、対応が困難になっているということでしょう。本来の言語的な「リテラシー」だけ身につけていれば一生不自由無く生きることのできた前近代的な社会は、遙か彼

方です。

この「リテラシー」の氾濫の中で特に目を引くのは、情報、メディアやコミュニケーションに関するものです。その一つ「情報リテラシー」とは、狭義では、コンピュータを活用して情報やデータを扱うための知識や能力をさしますが、広義では、大量の情報の中から必要なものを探し出し、課題に即して組み合わせ、意思決定や表現に利用するための知識や能力をさします。

どのような専門分野へ進むにせよ、知的活動の根幹を支える基本の「リテラシー」、すなわち、本来の意味での言語的な「リテラシー」と「情報リテラシー」をしっかりと身につけられるよう、総合情報メディアセンターの二つの部門、図書館部門と情報基盤部門は、学生の皆さんをサポートします。図書、雑誌、情報機器だけではなく、今年度から「人的サポート」の提供も始めています。

まずは、ぜひ中央図書館(荒牧キャンパス)と理工学図書館(桐生キャンパス)ラーニングcommons内の学習サポートデスクへお越し下さい。大学院生が、情報技術も含め、「学び」に関わるあらゆる相談を受け付けています。



学習サポートデスク  
(理工学図書館)



総合情報メディアセンター長  
末松 美知子

### 目次：

「リテラシー」雑感	1
2ch情報漏えい事件	2
迷惑メール対策!	2
ノーベル賞受賞者の講義をオンラインで!	3
活気溢れる理工学図書館	3
学習サポートデスク、後期も開催中です!(中央図書館)	4
Windows XPサポート終了まで、あと6か月!	4
インフォメーション	4

## 2ch情報漏えい事件

皆さんは、2ちゃんねる（にちゃんねる、2ch）をご存知でしょうか。日本最大の電子掲示板です。人気の秘密はおそらく、自分の正体を隠して、思ったことを何でも勝手気ままに書き込むことができることです。しかし、本当にそうなのでしょうか。

今年の8月25日の深夜頃、2chの保持している個人情報が流失しているという事実が明らかになりました。読者の方は、匿名なのだから個人情報は関係ないだろうと思ったかもしれませんが、実はそうではありません。2chには2chビューアというサービスツールを購入した特別会員がいます。特別会員になると、通常のユーザにはできないことがいろいろ出来るようになります。例えば、特定の話題（2chではスレッドと言っています）を最初に提起することができます。また、通常のユーザは過去1ヶ月分しかスレッドを閲覧できないのですが、特別会員は過去に遡ってスレッドを検索する権限を与えられます。

特別会員になるためには、契約が必要です。契約時に求められる個人情報はメールアドレス、カード種別、カード番号、有効期限、セキュリティコード、登録時の住所、電話番号、IPアドレスなどです。これらの情報が今回の事件で漏洩しました。

そしてもうひとつ問題なのは、2chでは、この個人情報と過去の書き込み履歴

が紐付け可能状態だったことです。秘密暴露で有名になったウィキリークスなどは、情報提供者を守るために強力な暗号で、記事から記事の提供者を割り出せないようになっています。しかし、2chではそうはなっていませんでした。

今回の漏洩したメールアドレスには、使い捨てではなく仕事上のものが多かったようです。中には、@gunma-u.ac.jpというメールアドレスの人もいたようです。まさか情報漏えいが起こるとは思っていなかったのでしょうか。書き込みの内容と、メールアドレスから推測される所属、IPアドレス、電話番号などから、書き込みをした人を割り出すのは容易です。特定スレッドへの書き込みや誹謗中傷がバレてしまった国立大学の教員もいました。スレッドは大学教員には全くふさわしくないものでした。

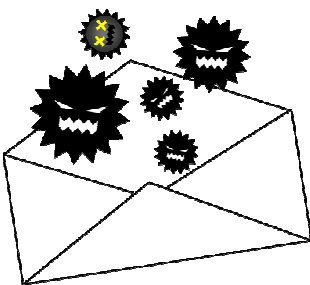
群馬大学の教職員・学生の皆様には、この事件からいくつかの教訓を汲み取って欲しいと思います。まず第一に、大学のメンバーとして相応しいとは思えないサイトでは大学のメールアドレスを使わないことです。群馬大学の教職員・学生の皆様にはそもそもこのようなサイトには近づかないでいただきたいと思います。第二に、自分の個人情報を渡す場合は、相手をよく見極めることです。第三に「面と向かって言えないようなことはネット上でも言っ

### <情報漏えいの教訓>

一、大学の教職員・学生として相応しいとは思えないサイトでは大学のメールアドレスを使わない。

二、自分の個人情報を渡す場合は、相手をよく見極める。

三、面と向かって言えないようなことはネット上でも言っ



## 迷惑メール対策！

10月4日に事務系のメールアドレス宛に迷惑メールが大量に配信されました。学外のシステムより送りつけてくるため、送信を停止することはできませんが迷惑メールとして判別するようになっています。

EメールのみならずWebページの閲覧だけでウイルスに感染することもありますので、次の7箇条を守っていただき、学内ネットワークの安全確保にご協力ください。

(3 ページに続く)

(2 ページから続く)

### 【迷惑メール防止7箇条】

- (1) 迷惑メールとおぼしきものは開かず  
に削除する
- (2) 迷惑メールの本文中のリンクをク  
リックしない
- (3) Windows UpdateなどOSの更新

を定期的に行う

- (4) Microsoft Forefront Endpoint  
Protectionなどのウィルス定義ファ  
イルの更新とスキャンを行う
- (5) Adobe Readerの更新を行う
- (6) Adobe Flash Playerの更新を行う
- (7) JAVA の更新を行う

## ノーベル賞受賞者の講義をオンラインで！

Henry Stewart Talks社(英)の*The Biomedical & Life Sciences Collection*が全キャンパスで利用できます。

*The Biomedical & Life Sciences Collection*は世界をリードする研究者(2013年1月現在、8名のノーベル賞受賞者を含む)の講義を1,600以上収録しており、スライドと同時進行のナレーションでプレゼンテーションを視聴できます。遺伝学、分子生物学から病因学、治療まで幅広いトピックを扱っており、現在80以上のシリーズに分類されています。毎月約15の講義が追加されており、コレクションは拡張していま

す。収録されている講義はこのコレクションのために作成されたもので、他では提供されていません。

講義としてだけでなく、英語学習にもぜひご利用ください。

### アクセスURL；

<http://www.hstalks.com/access/>

ユーザID、パスワードによる学外からのアクセスも可能です。

詳しくは図書館HPのお知らせをご覧ください。

<http://www.lib.gunma-u.ac.jp/tblsc.html>

### <講義のカテゴリー>

- ・ Biochemistry
- ・ Drug Discovery
- ・ Microbiology & Virology
- ・ Cancer
- ・ Genetics
- ・ Neurobiology
- ・ Cell Biology
- ・ Immunology
- ・ Pharmaceutical Science
- ・ Diseases, Disorders & Treatment
- ・ Methods

## 活気溢れる理工学図書館

理工学図書館のリニューアルオープンから半年が経ちました。活況に沸く現在の様子をお知らせします。

7月から8月にかけての試験期間中は、改修の効果が特に顕著でした。ラーニングコモンズは連日大盛況。新たにプロジェクタスクリーンを配備した学修室の稼働率も非常に高く、職員一同嬉しい悲鳴を上げているところです。入館者数も順調に伸びています。改修前の2010、2011年度と比較して5割増しに近い月もあり、改修が潜在的な利用者の掘り起こしに役買ったことを強く確信しております。

また6、7月には、国際教育・研究センター企画の「インターナショナルラウンジ」にラーニングコモンズの一部を提供しました。理工学府の院生および留学生のス

タッフが、後輩の進路や学生生活、留学に関する様々な相談を受け付けるというインタラクティブな試みです。これに合わせて図書館では、留学情報誌、日本語学習用図書、英語多読教材の特設コーナーを用意しました。留学や外国語に興味のある方はぜひ覗いてみてください。

このほか多目的ホールは、理工学系技術部主催「技術発表会」や群馬県大学図書館協議会主催「大学図書館研究会」等、学内外の様々な催し物に利用されています。理工学図書館の共用施設としてのポテンシャルは未知数です。このクリエイティブな空間を、皆様のアイデアでより一層ご活用くださるよう、よろしく願いいたします。



夜間も賑わうラーニング  
コモンズ(理工学図書館)

## 学習サポートデスク、後期も開催中です！(中央図書館)

### 学習サポートデスク 開催日時

月・水・金  
13:00-15:00

(時間は変更する場合があります)

中央図書館では、前期に引き続き、後期(10月～1月)も、ラーニングコモンズ「アゴラ」にて、学習サポートデスクを開設します。教育・社会情報の大学院生のサポートスタッフが、後輩の皆さんの質問に優しく答えてくれます。レポートの書き方、学習の進め方、進路相談等々、何でもOK。分からないこと・疑問に思ったことを気軽に質問して下さい。

なお、サポートデスクの場所を、アゴラの中央から、入口付近に移動しました。

「みんなから見えるところで質問するのはちょっと…」と思っていた方、ご安心下さい。



い。適度に他の人の視界から遮ぎられたスペースで相談できます。

**図書館で勉強していて分からないことがあったら、学習サポートデスクへ行こう！**

## Windows XPサポート終了まで、あと6か月！



Windows XP, Office2003, Internet Explorer 6のサポートが2014年4月9日で終了します。群馬大学では、原則として、メーカーがサポート終了したソフトウェアの

利用を禁止しています。まだWindows XP を利用されている方は、今年度中に、アップグレードが完了するよう、計画、実行をお願いします。



### 総合情報メディアセンター

荒牧地区:前橋市荒牧町4-2  
昭和地区:前橋市昭和町3-39-22  
桐生地区:桐生市天神町1-5-1

TEL (027) 220-7170  
FAX (027) 220-7184

Webサイトもご覧ください。  
<http://www.media.gunma-u.ac.jp/>



本コンテンツは、クリエイティブ・コモンズの表示-改変禁止 3.0 ライセンスのもとでライセンスされています。

## インフォメーション

### ○荒牧祭特別展示

日時 11月9日(土)・10日(日) 9:00～17:00 (開館時間内)  
テーマ「新田文庫資料展 一殿様の描いた猫絵から日記まで」  
対象 学生, 教職員及び一般来館者  
内容 新田文庫絵画資料(粉本), 新田岩松家旧蔵粉本図録  
費用 無料

### ○情報セキュリティeラーニング

日時 随時  
場所 群馬大学Moodle(<http://mdl.media.gunma-u.ac.jp/security>)  
対象 本学教職員, 学生  
内容 VPN接続に必須の情報セキュリティに関する知識の習得

### ○コンテンツ募集: AKAGI (群馬県地域共同リポジトリ) 登録論文

日時 随時  
担当 学術情報サービス係 (内線7185, [gair@ml.gunma-u.ac.jp](mailto:gair@ml.gunma-u.ac.jp))  
対象 本学研究者  
内容 オープンアクセス運動の一環としての研究成果の公開